

いのちを守る都市づくり

コミュニティ防災フォーラム2019

参加費無料
・
申込不要



概要

- 日時** 2019年2月16日(土)
14時00分～17時00分
- 場所** 大阪市立大学 学術情報総合センター1階 文化交流室
- 対象** 小中高校生、大学生、防災・行政・教育・福祉関係者、地域防災に関心のある方
- 人数** 先着80名(申込不要)

主催：大阪市立大学 都市防災教育研究センター
 共催：自然災害研究協議会近畿地区部会／地区防災計画学会
 後援：大阪市消防局／阿倍野区／住之江区／住吉区／東住吉区／平野区／西成区／堺市
 開催助成：セコム科学技術振興財団

主旨

大阪市立大学 都市防災教育研究センター(CERD)は、都市大阪を基盤に「いのちを守る都市づくり」による災害知の社会実装を展開しています。いのちを守ることを第一義として、都市の災害リスクを精緻に評価し、適切な避難や災害対応につなげる防災リーダーを育成するとともに、防災拠点の計画・整備を通して、自助・共助による確かな防災力の向上をはかります。また、国内外の防災センター等と連携しながら、最新の災害研究、情報技術、都市科学を踏まえた新しいコミュニティ防災システムの確立を目指しています。

問い合わせ

大阪市立大学都市防災教育研究センター 事務局
 URL: <http://cerd.osaka-cu.ac.jp> メール: office@cerd.osaka-cu.ac.jp

市大 CERD

プログラム

- 開会あいさつ** 大阪市立大学 学長補佐 宮野 道雄
- 来賓あいさつ** 大阪市東住吉区長 上田 正敏 氏

基調講演

「地区防災計画制度創設から5年 ～成果と課題～」



前 福岡大学法学部准教授(内閣官房企画調整官)
西澤 雅道 氏

プロフィール
 1973年生まれ。中央大学法学部卒。99年に総理府・総務庁に入り、内閣府大臣官房総務課企画調整官、福岡大学法学部准教授等を経て、内閣官房番号制度推進室企画調整官に昇任。
 東日本大震災後は、内閣府防災担当で災害対策基本法改正を担当し、「地区防災計画制度」を企画立案。
 地区防災計画学会会長代理、情報通信学会災害情報法研究会幹事等を歴任。
 主な著作は、『地区防災計画制度入門』(NTT出版・2014年)、『防災の法と社会 熊本地震とその後』(信山社・2018年)。

- 報告** 東住吉区コミュニティ防災教室
- パネルディスカッション** 「地区防災計画とコミュニティ防災」

- 認証式** いのちラボ認証式
- 閉会あいさつ** 都市防災教育研究センター 所長 三田村 宗樹